

# 熊本地震復興支援ボランティア3日目 (8月25日(木))

3日目の様子です。

昨日と同様に5時半起床、元気に朝食をとって、6時半に宿舎を出発しました。バスの中から阿蘇山や仮設住宅を見ながら移動し、9時ごろに、西原村災害ボランティアセンターに到着しました。

朝食



阿蘇山



仮設住宅



ボランティアセンター



仮設トイレの水道管



午前中は、暑さに負けず、向日葵畑の草抜きを頑張りました。今度の日曜日に完成予定の向日葵迷路とカフェを作るお手伝いです。





バスで昼食を取り、13時に熊本県立東稜高等学校に到着しました。東稜高校と合わせて5校で交流会を行い、有意義な時間を過ごしました。交流会が行われたセミナーハウスをはじめ、校内は7月1日まで避難所として利用されていました。

交流会の内容です。

- 各学校紹介 5つの学校の代表生徒が自分の学校について発表しました。
- 震災後の心のケアについての講話 体験を通して、様々なストレス反応やその対処方法について聴かせていただきました。



- 分科会 活発に意見交換をしました。



- 発表 話し合った内容を発表しました。



- 全体会 本校の生徒が代表し、終わりのあいさつをしました。また、定時制が作成した復興支援ののぼりと、4校の生徒全員で作成した応援メッセージを贈呈しました。



最後は5校全員で記念撮影をしました。



宿舎には予定通り17時に無事到着しました。18時から宿舎での最後の夕食をいただきました。宿舎の方々がケーキを作ってくださいました。みんなでお礼をしました。



夕食後は、入浴、ミーティングを行い、明日の帰校に備えます。